



発行：大野北地区社会福祉協議会
〒252-0233 相模原市中央区
鹿沼台 1-10-20
(大野北まちづくりセンター内)
電話：042-861-4512

淵野辺小学校4年生に地域の福祉活動を紹介しました！ テーマ：ふだんのくらしをしあわせに



5月27日（月）淵野辺小学校体育館で4年生約150名を対象に、「淵野辺地域で福祉活動がどのように行われているのか」の紹介を行いました。

講師は、地区社協のボランティア部会長の福地ゆき子さん、副部会長の石森秀明さんで、2人とも民生委員児童委員でもあります。また、石森さんは淵野辺小学校の卒業生です。

当日は、地区社協を中心とした活動紹介だけでなく、活動者としての思い、これから福祉を学ぶ児童へのメッセージ、また、より活動を分かりやすくするために高齢者が集う「はやぶさカフェ」や子育て中の親子が集う「親子スペースつくしの家」「親子スペースたけのこの家」等、淵野辺地域の活動を中心に動画で紹介しました。児童からは、興味・関心の深い質問が出ており、講師を務めた2人が主に回答しました。下記に紹介させていただきます。



児童の皆さんからの質問と回答

質問①「今日紹介したこと以外で行っている活動を教えてください」

→ひとりぐらし高齢者等を見守る活動（思い愛ネットワーク）や赤い羽根街頭募金等を行っています。

質問②「4年生でもできるボランティア活動を教えてください」

→今ここで何が出来るか伝えるのは難しいので、まずは、旗振りしている人や学校内で活動している身近なボランティアに挨拶してくれると嬉しいです。それもボランティアの1つだと思います。

質問③「困っている人がいる場所はどこですか？」

→学校や地域、施設等にあると思いますが、それを見つけるのは難しく、私たちもその場所がどこなのか、探しながら活動しています。それを見つけるためにも、みんなも「困った」ことが出た場合は、自分の中に溜めなくて、家族、先生、同級生等に言えるようにしてほしいです。そのために、普段から言える関係をつくってください。

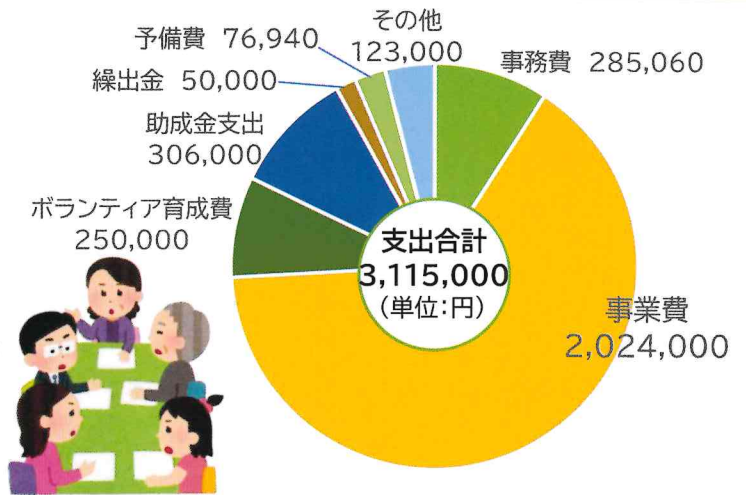
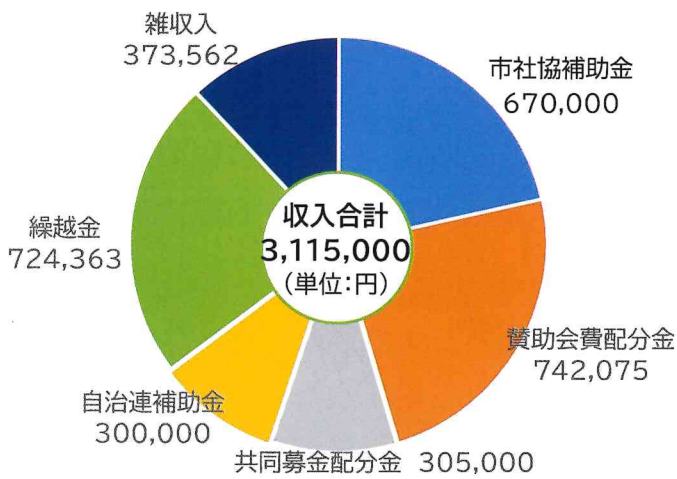
【受講後の感想より】

- ・「福祉」はみんなが幸せになる言葉だとわかりました！
- ・お年寄りのお悩みを解決しているのがすごいなと思いました。



今後、淵野辺小学校4年生は、2学期には福祉体験、3学期には自分たちでできる活動を探す学習を進めていく予定です。地区社協としても学びを応援し、協力していきたいと思っております。

令和6年度 大野北地区社会福祉協議会 予算・事業計画



誰もが、心豊かに、安心して暮らせる まちづくり！

☆大野北地区社会福祉協議会はこんな取り組みをしています☆



福祉を広めるために

- ・ふれあいフェスタ (3/2)
- ・広報紙「みんないいひと」発行 (7, 12, 3月)
- ・ふるさとまつりでの啓発活動 (8/4)



子育て中の パパ・ママのために

- ・あつまれおやこ (5~12月 6回・年)
- ・親子スペース*
たけのこの家 (2回/月)
つくしの家 (1回/月)

高齢者・障害のある方のために

- ・大野北思い愛ネットワーク (13の班が活動中
高齢者見守り・茶話会開催)
- ・図書宅配事業



ボランティアを したい人のために

- ・中学生ボランティア
スクール (8/6)
- ・ボランティア講座 (12/3)



ちょっとした困りごとの ある方のために

- ・はやぶさカフェ*
スペースカフェ銀河
公民館
の2か所で開催
(それぞれ1回/月)



*福祉コミュニティ形成事業

車いすの貸出

(無料)

貸出期間:最長2週間

◆事前予約できます
下記事務局まで☎



令和6年度 大野北地区社会福祉協議会 表彰

(五十音順・敬称略、括弧内は推薦母体)

福祉活動にご活躍された、下記の皆様が受賞されました。

雨宮 博美(旭町自治会) 河本 京子(相模原市戦没者遺族会大野北支部)
(淵本5)
大徳 晃一(地区社協広報部会) 山田 晶子(地区社協思い愛ネットワーク)